



アクアマリンふくしま

アクアマリンふくしまニュース 7月号

発行人 理事長 佐藤 栄佐久
編集 財団法人ふくしま海洋科学館 福島県いわき市小名浜字辰巳町50
電話 0246(73)2525(代表)
発行日 平成13年7月15日(通巻7号)

http://www.marine.fks.ed.jp



The Coelacanth. The Greatest Fish Story

1938 南アフリカ
1952 コモロ諸島
生きたシーラカンスが発見された。
「ザ・グレート・フィッシュストーリー」
もっとも偉大な魚の発見物語。
1998 インドネシアのマナドでの新発見
コモロからの距離は6000キロにおよぶ
コモロとマナドを結ぶ点と線。
そこにはシーラカンスの謎がある。

アクアマリンふくしま企画展
ザ・シーラカンスの謎
7月21日(土)~9月30日(日)
アクアマリンふくしま1階マリノホール
午前9時30分から午後5時30分(7月20日、8月31日は午後7時)
シーラカンス国際シンポジウム 9月25日(火) ビックホールふくしま

- お知らせ**
- 7月21日(土) 企画展 ザ・シーラカンス
~シーラカンスの謎~(9月30日(日)まで)
- 7月21日(土) サマースクールI(小学4~6年生)(定員30名)
7月22日(日) サマースクールI(小学4~6年生)(定員30名)
7月23日(月) サマースクールI(小学4~6年生)(定員30名)
8月 4日(土) サマースクールII(中学生)(定員20名)
8月 5日(日) サマースクールII(中学生)(定員20名)
8月10日(金) 夜の水族館 (~8月12日(日)まで)
8月17日(金) 夜の水族館 (~8月19日(日)まで)
9月 2日(日) 親子スクール(小学1~3年生とその保護者)(定員15組)

●機関誌購読方法
希望者には無料でお配りします。郵送希望の場合は、140円切手を同封のうえ、財団法人ふくしま海洋科学館学習交流課までお申してください。

COLUMN OF VOLUNTEER


ボランティアのコラム

新聞社の「ボランティア活動のシンボ」に出席した。国境なき医師団等の国際活動の功績でノーベル賞を受けた講師の基調講演を拝聴したが、国や企業から資金を得て華々しく活動するエリートプロ集団としか理解できなかった。反面バザー等で得た資金で地域に密着した活動を行っているグループに共感が持てた。私企業がボランティア休暇を奨励している大都市に比べ、理解度が10年遅れていると言われる当地で、300人に近い登録者が在籍する「AMF V」は、生涯学習型の第3グループと考える。NGO・NPOの以前に、館と共生し、お客様に学ぶ喜びを知らせる学習と努力をしていきたい。

アクアマリンふくしま
ボランティアの会長 関本 峯弘

ひとりごと

繁殖育成課
飼育技師
吉田 光輔



「あなたの夢は？」と聞かれ、子どもの頃に考えていた夢を今もなお、持ち続けている人はどの位いるでしょう。私は今年の4月にその夢を叶えることができました。子どもの頃からあこがれていた海、そして水族館の職員・・・今、最高の気持ちでいっぱいです。

勤務についた最初の頃は、右も左も分からなく、先輩職員の後を追いかけて、必死でメモをとり、少しでも早く作業に慣れたいと思っていました。

3ヶ月経った今では、仕事にもずいぶん慣れ、周りを見ながら作業ができるようになり、新しい発見と感動の中で充実した毎日を送っています。

まだまだ未熟なところもありますが、いわき市の魚に選定されたアオメエソ(メヒカリ)についての研究を行っていき、それを出発点として、先輩方と共に世界に知れ渡るような「アクアマリンふくしま」を築いていきたいと思っています。

AMF COLUMN